

診療体制について

■循環器や消化器を当院の診療の柱とし、循環器領域では慢性心不全治療や心臓・大血管リハビリテーションを行います。その他、がんや呼吸器など特殊疾患患者様へのリハビリを行います。消化器領域では内科疾患の管理から外科手術まで対応します。特に肝疾患では肝炎から肝臓がんまで一貫した治療を行っており、特に体に負担の少ない焼灼手術は県内でも高い評価を得ており、県外からも患者様が来院されます。



肝臓がん治療

■総合診療医により内科・外科にかかわらず、確定診断の難しい複数の症状がある方や、複数の疾患がある高齢者など、幅広い診療に対応しております。



CT

■皮膚科は、皮膚悪性腫瘍手術や形成手術、皮膚植皮術など入院治療が必要な疾患まで対応しております。整形外科は人工関節手術や脊椎固定術、脊椎椎弓切除術などを行い、術後の回復期リハビリや外来リハビリを行っています。小児科は小児慢性特定疾病や各種予防接種を行っています。放射線科は、CTやMRIといった大型機器による画像診断や、内視鏡検査や血管造影検査、及び治療を行っています。



MRI

■健診センターは、がん検診や協会けんぽ・国保健診などの各種健診を行い、1泊2日の人間ドックや女性を対象としたレディース健診も行っていきます。結果はその日うちに出て、医師による診察や指導が可能で、病気が見つかった場合はスムーズに本格的治療に移行できます。

■地域医療連携室では他の医療機関や介護施設との連携を図り、紹介患者様に安心して受診して頂けるよう体制を整えております。

診療看護師(NP)・特定看護師について

■診療看護師(NursePractitioner: ナースプラクティショナー)は通称NPと呼ばれ、通常は医師が行う診療行為を一定の範囲内で安全かつ迅速に行う看護師を指します。NPの実践には医師の承認を受けて、問診や診察、検査、処置などの一定の診察が可能です。医師と看護師の間のようなものどと思っただけだとイメージしやすいと思います。

■特定看護師とは、「特定行為に係る看護師の研修制度」を受講し研修を終了した看護師を言います。高い判断力と技術を兼ね備え、医師の判断を待つことなく、より高度な診療の補助(特定行為)を医師の作成した手順書に従い、患者様に必要な処置を迅速に行い、質の高い医療提供を行っています。

建物・設備について

■自然災害への対応として、南海トラフ地震の津波被害を想定し海抜25メートルの高台に位置し、耐震構造の鉄骨造りで、最上階に防災救急ヘリが離着陸可能なヘリポートを備えています。



災害用ヘリポート

■病室は、患者様のプライバシー向上のために個室を27部屋設け、6階には飲食などが楽しめる展望カフェテリアがあり、屋外にもテーブルやイスを配置しています。

■駐車場は約300台あり、玄関に路線バスの乗り場を設けております。

■電子カルテや自動再来受付機を設置し、待ち時間の短縮や患者様一人一人に対し効率的な治療スケジュールが可能です。

最上層	● 災害用ヘリポート	↑↓
6F	● 多目的スペース ● 展望ラウンジ	↑↓
5F	● 特殊疾患病棟(35床)	↑↓
4F	● 地域包括ケア病棟(50床)	↑↓
3F	● 回復期リハビリ病棟(50床)	↑↓
2F	● 一般急性期・ICU病棟(60床) ● 手術室	↑↓
1F	● 地域連携室 ● 外来 ● 救急処置室 ● 臨床検査室 ● 放射線検査室 ● 生理検査室 ● 栄養室 ● 健診センター ● コンビニエンスストア	↑↓

● 構造…耐震構造鉄骨造 地上6階(屋上ヘリポート) 駐車場 約300台 ● 施設概要…敷地面積/29,064㎡ 延床面積/11,120㎡

災害時の拠点病院としての責務を果たすために

南海トラフ地震発生時のシミュレーションによると、延岡市に15m級の津波が押し寄せた場合、現時点では地域の医療機関は軒並み大きな打撃を受けます。災害時の拠点病院としての責務を果たすため高台に位置することで、当院が唯一、津波の被害を免れることになります。



延岡共立病院までの所要時間

車・タクシー

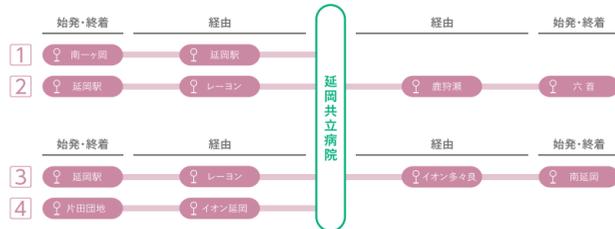
・JR延岡駅から …………… 約10分

宮崎交通バス

・JR延岡駅から …………… 約12分

宮崎交通バス始発着のご案内

※① ④のバスが当院が始発・終点となり、②~③のバスは当院経由となります。



関連施設



介護老人保健施設 東海園

医療・看護・介護から、リハビリや栄養管理などのサービスを提供して、高齢者や障害のある方とご家族が安心して在宅生活を続けられるよう支援する、介護保険で利用できる施設です。

〒882-0017 宮崎県延岡市川島町1080番地5
TEL (0982)30-1661 FAX (0982)30-1665



〒882-0037 宮崎県延岡市山月町5丁目5679-1
TEL (0982)33-3268 FAX (0982)21-5700
www.nobeoka-kyoritsu.or.jp



これからも「地域医療」のために：



NOBEOKA KYORITSU HOSPITAL

病院案内

私たちの思い

Our feelings

基本理念

Basic Principle

心のこもった親身なサービスを

「サービスを受けるのは全て私の家族という気持ちで」

私たちは、地域住民の方々が健やかで、安心して生活できる環境の実現を目指して、予防健診、医療、介護等の事業サービスの提供を通じて地域社会に貢献します。

基本方針

Basic Policy

●安全で標準的な医療提供体制の構築

- 患者や職員にとって安全な医療的提供体制の構築
- 様々な意見を尊重し実行していく組織横断的な改善活動の充実
- 業務プロセスの標準化による質の向上と病院全体のパフォーマンスの透明性の確保

●働きやすい職場環境の整備・構築

- 働き方改革に向けて、教育研修を実施し時間外労働の管理適正化
- 社会人・組織人としての自覚を持った言動を行える人材の育成

●健全な経営の推進

- 経営管理指標を明確にし、計画に基づく運営実績管理の強化
- 医療の質を担保するために必要な機器の整備と計画的な更新
- 高額医療機器の効果的な活用状況の管理

地域に密着した医療で市民の皆さまに貢献

延岡共立病院は1950年(昭和25年)に創立して以来、永きにわたり地域医療病院として『心のこもった親身なサービスを』を理念に、地域を支えてきました。これからも地域に密着した医療を貫き、市民の皆さまが安心して暮らせるような社会の実現に貢献していきます。



医療法人 伸和会

延岡共立病院

病院概要 Hospital Overview

■ 名称

医療法人 伸和会 延岡共立病院

■ 所在地

〒882-0037宮崎県延岡市山月町5丁目5679-1
TEL (0982)33-3268 FAX (0982)21-5700

■ 創立年月日

1950年(昭和25年)10月2日

■ 理事長

赤須都太郎

■ 病院長

赤須晃治

■ 診療科

外科／肝臓外科／消化器外科／心臓血管外科
肛門外科／乳腺外科／整形外科／内科
循環器内科／消化器内科／呼吸器内科
糖尿病内科／脳神経内科／皮膚科／小児科
放射線科／リハビリテーション科／総合診療科
精神科／心療内科

■ その他

- 保険医療機関
- 救急告示病院
- 生保・労災・難病・肝疾患・小児慢性特定疾病・その他指定医療機関
- 腎臓提供協力病院

■ 健診センター

- 乳(マンモグラフィ)・胃・大腸検診指定医療機関
- 労働安全衛生法に基づく各種定期健康診断(特殊健診は除く)
- 協会けんぽ生活習慣病予防健診
- 延岡市国保特定健診
- 人間ドック
- 脳ドック
- レディース健診

■ 許可病床数

195床

【内訳】

- 一般病棟 60床(集中治療室7床を含む)
- 回復期リハビリテーション病棟 50床
- 地域包括ケア病棟 50床
- 特殊疾患病棟 35床
- 手術室2室

■ 関連施設

介護老人保健施設 東海園

■ 関連事業

- 重度心身障がい児(者)医療型短期入所事業
- 病児・病後児保育事業
- 訪問リハビリテーション

INTERVIEW

01

一般急性期病棟

毎日勉強

毎日やりがい

ーどのような業務をされていますか？

手術後の患者様や、高齢者の心不全・肺炎など様々な疾患の患者様の回復に向けた看護を行っています。点滴や採血などの医療行為はもちろんです。患者様の状態観察や日常生活の援助・指導など様々な業務を行っています。

ー当院に就職したきっかけを教えてください

私の目標とする看護師は、患者に寄り添った援助の行える看護師でした。職場を探す中で、当院の基本理念である「心のこもった親身なサービスを」という言葉に強く惹かれ、私の目指す看護師像と重なり、就職を希望しました。

ー仕事のやりがい・喜びを教えてください

患者さんが苦痛な時は私を頼って下さり、調子の良い時には前向きな言葉を聞けること、日々回復に向かっていく姿を見る時に喜びを強く感じます。また、自分の看護の知識や技術を高めることで、患者様に行うケアや援助の質が高まる為、毎日が勉強ですがやりがいを感じています。

ー今後の目標や抱負を教えてください

自分の看護で病氣と闘う患者さんの負担が少しでも軽減し、前向きに自分と向き合うことができ、回復への手助けが出来れば良いと思います。

1日のタイムスケジュール

8:30	朝礼 救急カート・直流除細動器を、担当看護師と共に点検 申し送り 部屋回りの準備
9:00	一般処置、看護ケア、検査時の患者搬送、部屋回り、 入院患者の受け入れ、朝の内服確認
11:00	配膳・下膳、食事介助、配薬・内服確認、食事摂取記入、 ナースコール対応、入院受入れ、処置書き出し、 カルテ記入等
12:00	休憩
13:30	カンファレンス、リハスタッフとの情報交換
14:00	部屋回り、バイタル測定、看護ケア、口腔ケア、 昼の内服確認、検査時の患者搬送、 翌日の検査・手術・採血の患者説明
16:00	排泄のチェック、カルテ記録、退院患者のサマリー作成、 翌日の採血準備、翌日の処置簿作成
16:30	申し送り
17:30	退社

INTERVIEW

02

回復リハビリ病棟

自分の仕事を確実に

患者さんとのコミュニケーションを大切に

ーどのような業務をされていますか？

回復期リハビリテーション病棟で、急性期を脱し、退院に向けてリハビリに励まれる患者さんの日常生活のお手伝いを行っています。日中は病棟で働き、夜は学校で正看護師を目指し勉強に励んでいます。

ー当院に就職したきっかけを教えてください

前職での関係で共立病院に足を運ぶことがあり、医療の「い」の字も知らなかった私は、ここで医療従事者の方々のお話を伺うことが出来ました。一生懸命「人様のため」に働いている姿を見て、看護師を目指すきっかけを築いてくれたので、こちらで働きながら先輩方にたくさんのお話を教えて頂いています。

ー仕事のやりがい・喜びを教えてください

患者さんからの「ありがとう」や、名前を覚えてもらえる事です。忙しさに付られて、つい笑顔を忘れそうになることがあっても、患者さんから元気付けてもらっている気がします。また、先輩方に教えてもらったことやアドバイスが少しずつ身についてきたかなと感じる瞬間に喜びを感じます。

ー今後の目標や抱負を教えてください

業務に慣れて自分の仕事を確実に行っていき事と、患者さんとのコミュニケーションを大事にしていきたいです。学校では臨床での疑問をそのままにせず、解決し、ひとつでも現場で生かせるように勉強に励みたいです。

1日のタイムスケジュール

8:30	朝礼 救急カート・直流除細動器を、担当看護師と共に点検 申し送り 部屋回りの準備
9:00	一般処置、看護ケア、検査時の患者搬送、部屋回り、 入院患者の受け入れ、朝の内服確認
11:00	配膳・下膳、食事介助、配薬・内服確認、食事摂取記入、 ナースコール対応、入院受入れ、処置書き出し、 カルテ記入等
12:00	休憩
13:30	カンファレンス、リハスタッフとの情報交換
14:00	部屋回り、バイタル測定、看護ケア、口腔ケア、 昼の内服確認、検査時の患者搬送、 翌日の検査・手術・採血の患者説明
16:00	排泄のチェック、カルテ記録、退院患者のサマリー作成、 翌日の採血準備、翌日の処置簿作成
16:30	申し送り
17:30	退社

INTERVIEW

03

リハビリテーション部

利用者様からの「ありがとう」と

笑顔をやりがいと喜びに

ーどのような業務をされていますか？

身体障害分野の急性期から回復期までの脳血管疾患や整形外科疾患、難病など様々な疾患の方々のリハビリ業務を行っています。訓練内容としては、立ち上がり、起き上がりなどの基本動作や歩行などの入院前能力の再獲得を目標とし、機能訓練や代償方法を利用した訓練、家族指導や助言などを実施しています。

ー当院に就職したきっかけを教えてください

地域に密着した総合病院であり、急性期から回復期また退院後の生活まで様々な疾患の方に理学療法を提供することができ自分自身の成長に繋がる場所だと思ったからです。また病院見学の際に院内の雰囲気や笑顔で迎えてくださるスタッフの方々をみて私もこの病院の一員として働きたいと考えたからです。

ー仕事のやりがい・喜びを教えてください

日々のリハビリを通してわからなかったことが理解出来るようになることや、患者さまに温かいお言葉をかけて頂いたときに理学療法士になって良かったと感じます。また、技術や知識を先輩方に教えて頂いた為、日々成長でき仕事のやりがいを感じます。

ー今後の目標や抱負を教えてください

今後の目標としては、患者様笑顔にできる理学療法士になることです。そのため先輩方に教えて頂いた技術や研修会、自己学習で学んだ知識を実践で生かせるように努力することを怠らず一生懸命頑張ります。

1日のタイムスケジュール

8:30	勤務開始
8:35	患者様状態確認
8:45	朝礼(入退院状況、介護調査 面談実施予定の患者様確認、必要事項確認等)
9:00	午前の部開始 評価(関節可動域の把握、感覚検査、動作分析等) 身体機能訓練(筋力訓練、屋外歩行訓練、動作指導等) 運動指導や環境調整(自主訓練指導、家屋調査等)
11:50	午前の部終了
12:00	昼休憩
13:30	各病棟カンファレンス開始
14:00	各病棟カンファレンス終了 午後の部開始 評価(関節可動域の把握、感覚検査、動作分析等) 身体機能訓練(筋力訓練、屋外歩行訓練、動作指導等) 運動指導や環境調整(自主訓練指導、家屋調査等)
17:00	午後の部終了 実施記録、計画書等の作成
17:10	訓練室内清掃
17:30	終礼(翌日カンファレンス予定の患者様確認、 必要事項の確認等) 業務終了

INTERVIEW

04

薬剤部

医療チームの一員として

地域医療に貢献を

ーどのような業務をされていますか？

調剤業務(内服薬、外用薬、注射薬)、持参薬鑑別、医薬品情報業務、病棟業務、医薬品管理などが主な業務です。

ー当院に就職したきっかけを教えてください

地域に密着した総合病院であり、病院見学をした際の院内の雰囲気も良かったので、今までの経験も生かせる働きやすい環境だと感じました。

ー仕事のやりがい・喜びを教えてください

医師や看護師など専門の医療のスタッフが身近にいたので、様々な角度から患者さんの状態を見て、薬物療法に携われることです。

ー今後の目標や抱負を教えてください

幅広い知識を身に付け、医療チームの一員として、地域医療に貢献していきたいです。

1日のタイムスケジュール

8:30	業務開始
8:30	調剤業務(定期・臨時・退院処方など)、持参薬鑑別
12:00	休憩
13:30	定期薬セット
15:00	注射薬調剤(各病棟へ払い出し)、病棟業務
16:00	調剤業務、医薬品管理
17:30	業務終了

